

# デザインセンター利用法の紹介

## 第1回 3次元CAD/CAE機器の活用

デザインセンターは、製品や部品に対する機能、性能、安全性、意匠デザインの向上と売れる製品企画・販売促進を支援します。今月から3回のシリーズで、平成18年9月に西が丘本部に開設したデザインセンターの機器とその利用法についてご紹介します。

3次元CAD/CAEは、パソコンの性能アップも相まって、ミッドレンジの製品の機能・性能が著しく向上しています。大企業や専門家を軸に展開してきた3次元CAD/CAEも中小企業の技術者の身近なツールとして普及の時期に入ってきたと言えるでしょう。

このようなことから、デザインセンターでは図1のCAD/CAE室に、表に示す3次元CAD、サーフェイスモデリング、3次元モデラー、CAEの設備を整備しました。これらの設備は、図2に示す利用方法により時間単位で使用することができます。

CAEでは、線形構造解析、電熱解析、固有値解析、運動解析、樹脂流動解析が可能です。

3次元CAD/CAEの活用により次のような効果が期待できます。

- ①設計の初期段階でトップ・企画・設計・営業・ユーザへ立体イメージを伝えることができるため手戻りの減少や商品化のスピードアップ
- ②組み立て性や干渉チェックによる設計・製造段階の信頼度向上
- ③CAEの活用により、新規アイデアへの挑戦、安全な設計に繋がる設計レベルの向上
- ④3次元CADデータをWebコンテンツ、カタログ、マニュアル、設計図書、工程管理など企業活動のあらゆる工程で共通利用しコストを低減

高速造形モデルデータの作成、設計開発のツールとしてご活用下さい。

表 利用可能な設備

3次元CAD	①SolidWorks2006
	②ThinkI DesignXpression
3次元モデラー	FreeForm Modeling
CAE	①ANSYS DesignSpace
	②COSMOS Works Designer
	③COSMOS Motion
	④Moldflow Mold Adviser

※製品名は各社の登録商標もしくは商標です。



図1 CAD/CAE室

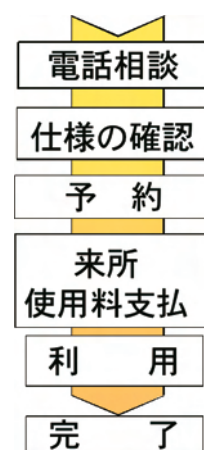


図2 ご利用方法

機器の利用時間:平日(月～金)午前9時から午後8時まで(予約が必要です)

お問い合わせ先:研究開発部第一部 デザイングループ<西が丘本部>

TEL 03-3909-2151(代)